

研究タイトル：**文学作品の受容研究**
—翻訳・改変を通じたテキストの読み替え—



氏名：	王 霄漢 /Wang Xiaohan	E-mail：	ou.shokan@kushiro-ct.ac.jp
職名：	助教	学位：	修士(国際文化)
所属学会・協会：	日本国際文化学会, 日本比較文化学会, 日本通訳翻訳学会, 日中関係学会, 海城交流と中国文化学会		
キーワード：	文学研究 / 翻訳 / 受容 / 改変 / テキスト分析 / 日本文学 / 中国文学 / 比較文化		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・中国語⇔日本語翻訳・通訳 ・字幕翻訳・映像翻訳の基礎指導 ・留学生支援・多文化対応ノウハウ 		

研究内容：

文学作品は、**翻訳や改変、出版やメディア**といった過程を通して、異なる言語・文化の中で読まれ方や意味を変えていきます。本研究では、文学作品が一つの言語や文化の内部にとどまるのではなく、翻訳や改変を経ることで、**どのように新たな意味を獲得し、どのように受け入れられてきたのか**という点に注目しています。

具体的には、**日本文学(村上春樹作品など)の中国語翻訳**を主な対象とし、書籍翻訳に加えて、映像化作品における**字幕翻訳**も分析対象としています。原作と翻訳文の優劣や正誤を評価するのではなく、翻訳者の選択、字幕という制約下での表現の工夫、読者・視聴者の受け止め方、出版やメディアを取り巻く社会的文脈との関係から、文学作品がどのように受容され、文化の中で広がっていくのかを考察しています。



→ 《挪威的森林》



→ 《天黑之後》

さらに、**中国古典文学や漢文テキストの分析**を通して、物語や人物像が、時代や媒体、編集の変化によってどのように読み替えられ、再構成されてきたのかにも目を向けています。

これらの検討を通して、翻訳や改変を含む「読む行為」そのものが、**文学作品の意味形成や文化的受容に果たす役割を、歴史的・国際的な視点から明らかにすること**を目指しています。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	